

豊かな心を育む

児童生徒によるトイレ清掃

教職員のためのリーフレット



平成20年度
推進モデル校設置

平成21年度
全校で試行実施

平成22年度
全校で実施

横浜市教育委員会

横浜市のトイレ清掃についての考え方

平成18年3月 横浜教育改革会議最終答申

○提案3 公共心・規範意識など豊かな心を育む

主体的に社会を良くしていこうという公共心を育み、社会生活に欠かすことのできない法やルールを守ることや、礼儀正しくすることの大切さを理解させる教育を行うことが求められています。

《具体的方策 方策14》

学校でのトイレ掃除など自分を含め皆が使う場所の清掃活動や地域清掃の推進

平成19年1月 横浜教育ビジョン 推進プログラム (平成22年度までの5か年計画)

○重点政策7 豊かな心を育む指導の推進

《事業名》

学校でのトイレ掃除など自分を含め皆が使う場所の清掃活動や地域清掃の推進

平成20年度 推進モデル校(13校)でのモデル実施

太田小、南小、荏田南小、北山田小、折本小、峯小、千秀小、蒔田中、宮田中、深谷中、富岡中、上飯田中、南が丘中

平成21年度 全校で試行実施

平成22年度 全校で実施



児童生徒がトイレ清掃を行うことについての児童・生徒指導上の背景について

平成19年度における横浜市立小中学校の器物損壊発生件数は、前年度よりも161件増加し1028件となり、初めて1000件を突破しました。

(「文部科学省調査」)

増加の背景には、公共物を大切にしないなどの公共心や規範意識の低下のほか、ストレスを安易にものぶつけて発散するなど、自分の気持ちをコントロールできない児童生徒の状況があります。

「器物損壊」発生状況の推移(横浜市)



